

施工ガイド

ドア錠

1

丁番

2

スライド
丁番

3

開き戸
金具

4

引戸錠

5

引戸
金具

6

上吊式
引戸金具

7

移動
間仕切
金具

8

折戸
金具

9

室内用
アルミ建具

10

取手・
引手

11

スライド
ワイヤー
バスケット

12

収納・
吊金具

13

その他
家具金物

14

物干金具・
諸金具

15

真鍮
アンティーク

16

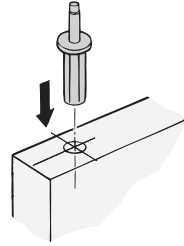
設計
施工
ガイド

会社案内

■金具の取付け方法

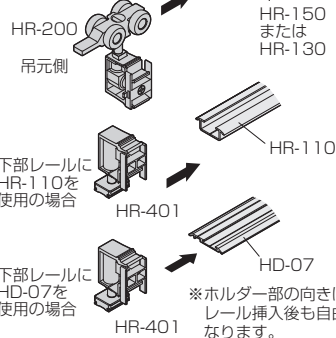
1. 戸に付ける金具の取付け

- ① 丁番を所定の位置に取付けます。
- ② 戸の吊元側に加工した穴に、下部ピボット (HD-13)、上部ピボット (HD-14) を挿入します。
※ 下部ピボット HD-13 は、前ページの加工寸法参考図通りの2段加工穴にしてください。
※ 専用工具 (440 ページ) も用意してあります。
- ③ 折戸の開き側に使用する HR システム金具の取付けについては設計・施工ガイド 812 ページと手順になります。



2. レールの取付け

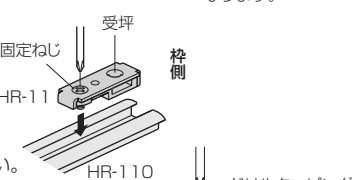
- ① レールを取付ける前に、図に示す方向で上部吊り車および下部ガイドの車部をレール内に挿入します。
※ 上部吊り車の向きにご注意ください。
- ② 上下枠にレールを取付けてください。



3. ピボット受け金具の取付け

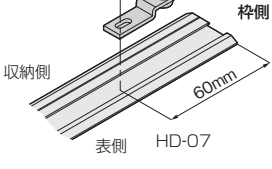
下部レールに HR-110 を使用の場合

- ① 枠にレールを取付けた後に HR-11 を上部レールと下部レールに固定ねじで軽く固定します。
※ 受坪が枠側に向くようにしてください。



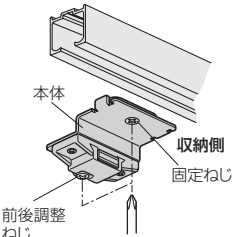
下部レールに HD-07 を使用の場合

- ① 枠に上部レールを取付けた後に HR-11 を固定ねじで軽く固定します。
※ 受坪が枠側に向くようにしてください。
- ② 下部レールを取付けます。
※ 表側、収納側の向きにご注意ください。
- ③ ピボット受け金具 (HD-73) を下部レールに添付ねじで止めます。



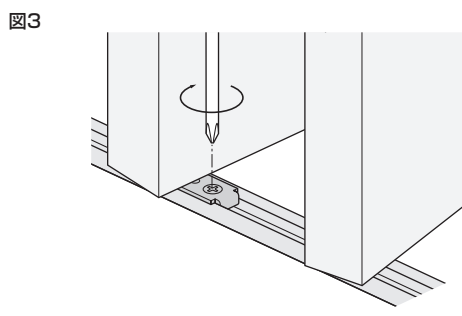
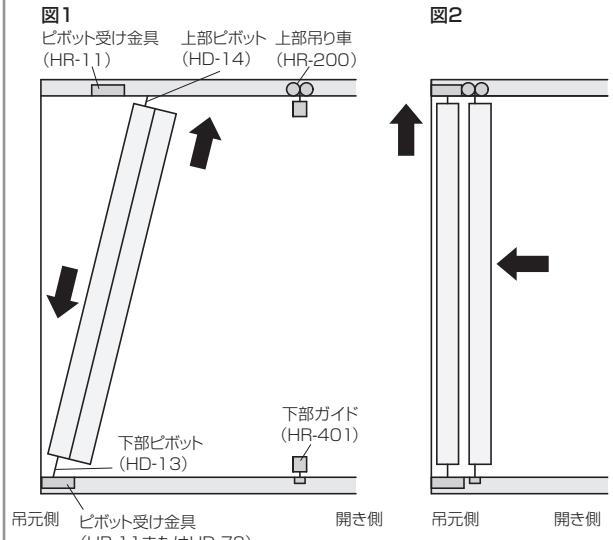
4. 開き戸用キャッチ (HR-350) の取付け (「折戸+開き戸」にする場合)

- ① ストライクを開き戸の収納側にねじ止めします。
- ② 開き戸用キャッチ本体をレールに差込み、固定ねじをドライバーで締め付け固定します。
- ③ 前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。
※ 戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。



■戸の吊込み

- ① 上部ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、下部ピボット受け金具 (HR-11 または HD-73) よりも開き側の方へずらしておきます。
- ② 戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具 (HR-11 または HD-73) に入れます (図1)。
- ③ 図2のように、戸を垂直に立てながら、上部ピボットを上部ピボット受け金具 (HR-11) に入れます。
- ④ 戸の開き側に付けてある固定カップ部に、上部吊り車と下部ガイドのホルダ一部をパチンという音がするまで差込みます。
- ⑤ 吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をドライバーでしっかりと固定してください (図3)。



■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたり、傾いたりしている場合

▶ 各金具の調整部で、上下・左右の調整をしてください

- ① 調整は戸を吊ったままの状態でできます。
※ 調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

